

わくわく俱楽部

江口グループ

第145号

令和元年8月発行



ニュータイプの時代

江口グループ 代表取締役社長 江口 充

みなさんこんにちは! 今月も江口グループわくわく俱楽部を読んで頂きありがとうございます。最近今までの考え方や価値観が通用しなくなっているなって思うことがたくさんあります。20歳の社員の考え方には新鮮さを感じたり、またニュースを見ても最近の流行についても「昔と違うな~」って驚くことが沢山あります。最近その数が急激に増えたように思います。

山口周さんの「ニュータイプの時代」という本を読みました。この本を読むと大きく考え方や価値観が変わっている今の時代、自分の考え方や価値観もアップデートしなくちゃいけないなっていうことに気づかされました。

20世紀の後半から21世紀の初頭にかけて高く評価されてきた、従順で、論理的で、勤勉で、責任感の強い、いわゆる「優秀な人材」は、今後「オールドタイプ」として急速に価値を失っていくことになるでしょう。一方、このようなオールドタイプに対置される、自由で、直観的で、わがまままで、好奇心の強い人材=「ニュータイプ」が、今後は大きな価値を生み出し、評価され、本質的な意味での「豊かな人生」を送ることになるでしょう。20世紀の後半から21世紀の前半まで、50年ほどのあいだ「望ましい」とされてきた思考・行動様式の多くは、今日、急速に時代遅れのものになりつつあります。

では、ニュータイプとはどのような人物像なのでしょうか。例えばそれは、(左) オールドタイプ→(右) ニュータイプ

1. 正解を探す → 問題を探す
2. 予測する → 構想する
3. KPIで管理する → 意味を与える
4. 生産性を上げる → 遊びを盛り込む
5. ルールに従う → 自らの道徳観に従う
6. 一つの組織に留まる → 組織間を越境する
7. 綿密に計画し実行する → とりあえず試す
8. 奪い、独占する → 与え、共有する
9. 経験に頼る → 学習能力に頼る

覗いただければわかる通り、このようなオールドタイプの思考・行動様式は、これまで長いこと一般的に「資本主義社会で成功する優秀な人物」と考えられてきた人材の要件です。しかし、今まさに激しい変化の只中にある社会の構造やテクノロジーを踏まえれば、これらの思考・行動様式はアップデートされなければなりません。ここでかつて礼賛された人材要件=オールドタイプが、なぜ新しい人材要件=ニュータイプにアップデートされなければならないか、大きく2つのポイントから、その理由を指摘しておきたいと思います。1つ目のポイントは、オールドタイプの思考・行動様式が、「社会への価値創出」という観点から、すでに有効ではなくなりつつあるということです。

筆者は拙著『世界のエリートはなぜ「美意識」を鍛えるのか?』で、これまでオールドタイプの多くが依拠していた「論理とサイエンス」が、「モノが過剰になり、正解がコモディティ化していく」世界において有効性を失いつつあることを指摘した上で、今後は「美意識とアート」を武器にする新しい人材=ニュータイプが求められている、という主張をしましたが、これはまさに「価値創造」の源泉が「問題を解決し、モノを作り出す能力」から「問題を発見し、意味を創出する能力」へとシフトしていることを受けてのものでした。いわゆる「優秀

さ」は文脈依存的な概念であることに注意が必要です。どのような時代にあっても、その時代において「望ましい」とされる人材の要件は、その時代に特有の社会システムやテクノロジーの要請によって規定されることになります。これはつまり、世の中の要請に対して相対的に希少な能力や資源は「優秀さ」として高く評価され、逆に過剰な資質や能力は「凡庸さ」として叩き売られる、ということです。

したがって「モノ」が過剰になる一方で、「問題」が希少になっている現在の社会において求められる人材要件が、その真逆である「モノ」が希少で「問題」が過剰であった、かつての社会において求められる人材要件と大きく異なるのは当たり前のことなのです。しかし、人間のマインドはとても保守的なので、多くの人は相も変わらず、偏差値に代表される「正解を出す能力」を、その人の「優秀さ」を示すモノサシだと信じて今までに崇め続けています。この認識のネジレが、社会のさまざまな局面で悲劇と混乱を巻き起こしています。

さて、オールドタイプからニュータイプへのアップデートが必要だと指摘する2つ目の理由として挙げなければならないのが、これまで活躍していた人材=オールドタイプが発揮してきた思考・行動様式によって、資本主義というシステムが生み出す問題が拡大再生産されている、という点です。たとえば現在、世界中の都市で「ゴミ」は深刻な問題になりつつありますが、これは「量的な向上」を無条件に是とするオールドタイプの思考・行動様式が生み出した結果といえます。確かに、かつてのようにモノが不足している状況であれば、ひたすらに「量的な向上」を目指すというオールドタイプの行動様式は、時代の要請と整合していたかもしれません。しかし、現在のようにモノが過剰に溢れている状態で、ひたすらに「量的な向上」を目指せば、すでに過剰にあるモノを次々にゴミにしていくしかありません。こういった問題の原因を「資本主義というシステム」に求めて、これを何か別のシステムに切り替えることで解決しようということが、かつては考えられました。1960年代に世界中で盛り上がりを見せた学生運動はその一つの例といえますが、結局のところ、これらの取り組みは、壮大な実験の結果、うまくいかないことが明らかになっています。

つまり、今の私たちを取り巻いている「システムの大きな問題」を解決するには、システムそのものをリプレースするのではなく、システムそのものを微修正しながら、その中に組み込まれる人間の思考・行動様式を大きく切り替えることが必要だということです。ポスト構造主義の思想家ジャック・デリダは、「脱構築」というコンセプトを提唱し、システムの内部における主従関係を逆転させ、隸属的な立場に置かれていたものを肯定しなおすことで、システムそのものの解体を伴わずに、システムのもたらす豊かさを回復させる可能性について論じました。私たちは人類史の中で初めて「問題が希少で解決策が過剰」という時代に突入しつつあります。このような時代にあっては、ただ単に「問題解決能力が高い」というだけでは価値を生み出せません。

ビジネスは常に「問題の発見」と「問題の解決」が組み合わされることで成立します。しかし、現在は「問題」そのものが希少になっているわけですから、ボトルネックは問題の「解決能力」ではなく「発見能力」に発生することになり、結果として問題解決者の価値が低減する一方で、問題発見者の価値が上昇することになります。これが「望ましい思考・行動様式は、テクノロジーや社会構造という文脈によって相対的に決まる」ということです。

4代目の江口グループ現場だより

小松工業高校の生徒が職場体験に来てくれました！

小 松工業高校3年生の生徒が1名デュアルシステムで江口組の工事現場に来てくれました。（デュアルシステムとはインターンシップより長く濃い時間を過ごす職場体験のことです。江口組には5日間来てくれました）

梯川の千代築堤の現場で工業高校の先輩でもある松原さんに教えてもらいながら、現場監督の仕事を体験しました。現場の説明から始まり、測量、現場の写真撮影…現場監督として頑張ってくれました。

また加賀産業道路の現場で現場では長い間多くの車が通ったことで道路が歪んでしまった『道路の歪み箇所をどのように改修するか?』ということに取り組んでもらいました。現況測量～計画図面の作成まで森中先輩と頑張りました！

江口組、クリエイション江口では土木、建築、造園、ドライアイス洗浄と就職前の職場体験を積極的に受け入れています。もし参加されたい方がいたらご連絡ください！



小松高校120周年記念植樹

我 が社の近所にある小松高校の120周年の記念植樹のお手伝いをさせていただきました！クリエイション江口造園部の中田さやかさんが頑張ってくれました(^^)

7月に開かれた120周年記念式典を前に小松高校卒業生の

思い出の場所、天守台に桜の木を校長先生と同窓会会長さんでの記念植樹です。陽光桜という木を植えました。満開の桜が楽しみですね✿



腰痛肩凝り予防の筋トレ&ストレッチ教室を開催しました！

ダ イエットアカデミー加圧スタジオの 新谷 哲崇 トレーナーに会社へ来ていただき、「腰痛肩凝り予防の筋トレ&ストレッチ教室」を開催してもらいました！

腰痛の人は足の裏、特に膝裏がかたくなっている傾向があるので、そこを伸ばすストレッチを教えてもらい、正しいスクワットの仕方を教



ダイエットトレーナーの
新谷さんの
新谷さん

このニュースレターの他に、江口組公式SNSでも頻繁に情報を発信しています。いいね、フォロー、登録をして現場や社内の様子、社内行事、現場監督の働きぶりを見てください！毎日どれかは必ず更新しています！



(株)江口組公式Facebookページ
www.facebook.com/eguchigumi/



(株)江口組
@eguc

土木・建築・造園・ドライアイス洗浄と江口グループの工事現場を紹介します。

皆さんのご近所で見かけた時はよろしくお願ひします(^ ^)/



わりました。みんなでスクワットを繰り返し、しばらく筋肉痛が続いた人もいるようでした。

スクワットは、始めた頃はしんどいかもしれないけど、だんだんと慣れてきて腰痛にならない体になるとのことです！新谷ノリさん、お忙しいなかありがとうございました。



スマイル de 木場潟が 夏バージョンに生まれ変わりました！

木 場潟南園地で江口グループが管理させてもらっているスマイル花壇（管理棟の近くにあります）6月ごろから雑草で物凄いことになっていたスマイル花壇、草むしりをして綺麗になったところにお花を植えてきました！

草ボーボーだった花壇が見違えるほどに生まれ変わりました。木場潟に来られる方が笑顔になって欲しいなという想いを込めて始めたスマイルde木場潟プロジェクト。そうやって4年間ほど管理している花壇です。木場潟へ遊びに来た時はぜひスマイル花壇見て行ってください!!



北陸新幹線 工事現場見学会

北

陸新幹線の現場に小松工業高校1年生40名が現場見学に来てくれました。なかなか見ることができない新幹線の現場を生徒の皆さんは興味津々で見てくれました。

小松工業高校卒の先輩の畦地くんが1年生に現場の概要説明、そして自分の仕事内容を説明しました。始まる前はだいぶ緊張していて変な汗をかいていた畦地くんでしたが、後輩たちの前でジョークを交えながら堂々と説明してくれました。後輩たちに先輩として威儀を見せてくれました。

高校生たちからは、質問がたくさん飛び交い有意義な時間になりました。参加してくれた小松工業高校の皆さんありがとうございました！





工事部
浦 直之

レスリング!!

伊調馨と川井梨紗子

どちらも2020年東京五輪

に出てほしい!!

* 7/15 現在



工事部
酒井 夢大

活躍してほしい選手

卓球 "張本 智叔"

理由： 小さい頃から憧れていた全日本選手権、10回の優勝経験を誇る"水谷隼"を破り、強豪の中国選手にも勝利経験のある選手。高校生ながらも、今日本の卓球会で最も期待のされている選手。東京オリンピックでは、食事に"ナゲ"と呼ぶ張本選手を見たい。

酒井 夢大

スタッフ通信

工事部
松原小豆美

陸上競技

笑顔がすてきなのが
ぜひ頑張ってほしいです!
サニブラウン選手の



松原、



工事部
細川 崇浩

工事部
中野 初音



スケートボード

気になります!!



西村碧莉選手
いつやつにかにテレビで見てから
気になって、
インスタフォローしています!
スケボーセレブ
目薙れるな~

初音

開会式

どんな日本らしい演出が
見れるか楽しみ



お店を紹介、
みんなに
知ってほしいこと、
ご意見・ご感想などがある
ございましたら
ご連絡下さい!



発行元

江口グループ

株式会社 江口組

小松市殿町2丁目66番地
TEL.0761-24-1311㈹